

# アジア研究 文献探索セミナー

中東・イスラーム研究文献編

2017年6月28日（水）

17:00~18:00

福武ホール地下1階

講習会コーナー

担当：徳原靖浩

# 2つの検索プロセス



# 未知の資料の検索

(どんな資料があるかを知る)

- **事典・研究ガイド**等

- ✓ 先人の知恵から体系的な道筋をたどる

- **書架ブラウジング**

- ✓ 偶然の発見、セレンディピティ

- **ネット横断検索**

- ✓ 網羅的なようで、見えていないものも多い

**検索対象は広がっていく**

# 特定の資料の検索

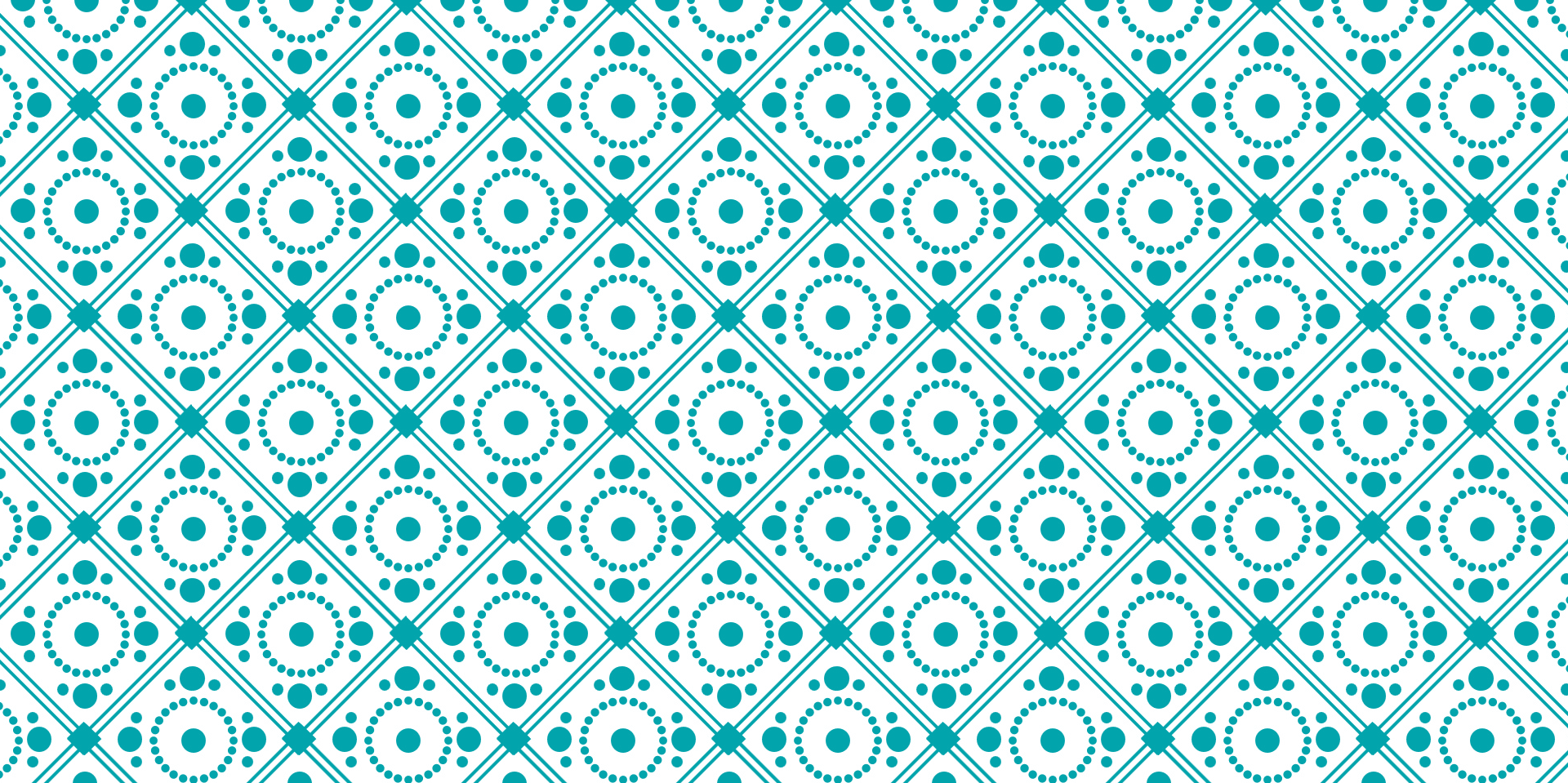
(所在や入手可能性を知る)

- **図書館OPAC**・総合目録検索
  - ✓ 精度の高い検索が可能
- 書店サイト・Google検索
  - ✓ あいまい検索のメリット・デメリット
  - ✓ オープンアクセスの情報が見つかるかも
- 書架ブラウジング
  - ✓ 時間と労力に限界

**検索対象は絞られていく**

# 検索を成功させるために

- 目標と時間を明確にする
  - ✓ 何を、どれだけ探すのか
- 色々な方法を試す
  - ✓ 簡易検索だけ、ネット検索だけで済ませない
- ブラウザのタブを活用
  - ✓ 行く先も来た道も見失わないように
- 各データベースの特徴を知る
  - ✓ 急がば回れ ヘルプを活用しよう



# 研究ガイドや事典から 先行研究を探す

過去の研究を知ること  
で、新しい研究の価値  
もわかるようになる

# 研究ガイドで先行研究の流れをつかむ

- 『**イスラーム世界研究マニュアル**』 (小杉泰ほか編、名古屋大学出版会、2008)
- 『**イスラーム研究ハンドブック**』 (三浦徹ほか編、栄光教育出版所、1995年)
- 『**アジア歴史研究入門**』 第4巻 (内陸アジア・西アジア、島田虔次ほか編、同朋舎、1984)
- **オスマン帝国史料解題** (東洋文庫研究部イスラーム地域研究資料室サイト) <http://tbias.jp/ottomansources>

# 文献案内・リンク集

- **国立国会図書館リサーチ・ナビ**

<http://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/research-guide-asia.php>

会社情報の調べ方やレファレンス・ツール紹介など

- **アジア経済研究所図書館地域別資料ガイド**

[http://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Region/Middle\\_east](http://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Region/Middle_east)

参考図書、「イスラーム国」およびクルド関係資料リストなど

- **長場紘『現代中東情報探索ガイド 改訂版』**（慶應義塾大学出版会、2006） 統計類を使って調べ物をしたいたときに。

- **Access to Mideast and Islamic Resources (AMIR)**

<http://amirmideast.blogspot.jp/>

オープンアクセスの情報を随時更新しているブログ



# 英語の概論や研究ガイド

- 参考文献リストがしっかりした事典や概論の解説
  - **Encyclopaedia of Islam (Brill)**
  - **Cambridge History of Islam/Egypt/Iran/Turkey, etc.**
  - **Oxford Handbook of Islam and politics/Islamic philosophy/law, etc.**
- 欧米のサブジェクト・ライブラリアンによる研究ガイドの例：
  - **Midde Eastern Studies – Research Guides at UCLA** / by David Hirsch  
( [http://guides.library.ucla.edu/prf.php?account\\_id=32513](http://guides.library.ucla.edu/prf.php?account_id=32513) )  
古代近東・エジプト、ユダヤ学、中東研究、南アジア研究等のガイド。
  - **ハーヴァード大学 Middle Eastern Studies**  
( [http://guides.library.harvard.edu/sb.php?subject\\_id=62459](http://guides.library.harvard.edu/sb.php?subject_id=62459) )  
美術と建築、イスラーム法、イスラーム家族法など、6つの主題別ガイドを含む。

# ENCYCLOPAEDIA OF ISLAM ONLINEを使う

- 東大NWからは、定番の2版 ("New ed.") と2版の索引、現在刊行中の3版 ("THREE") が閲覧可能

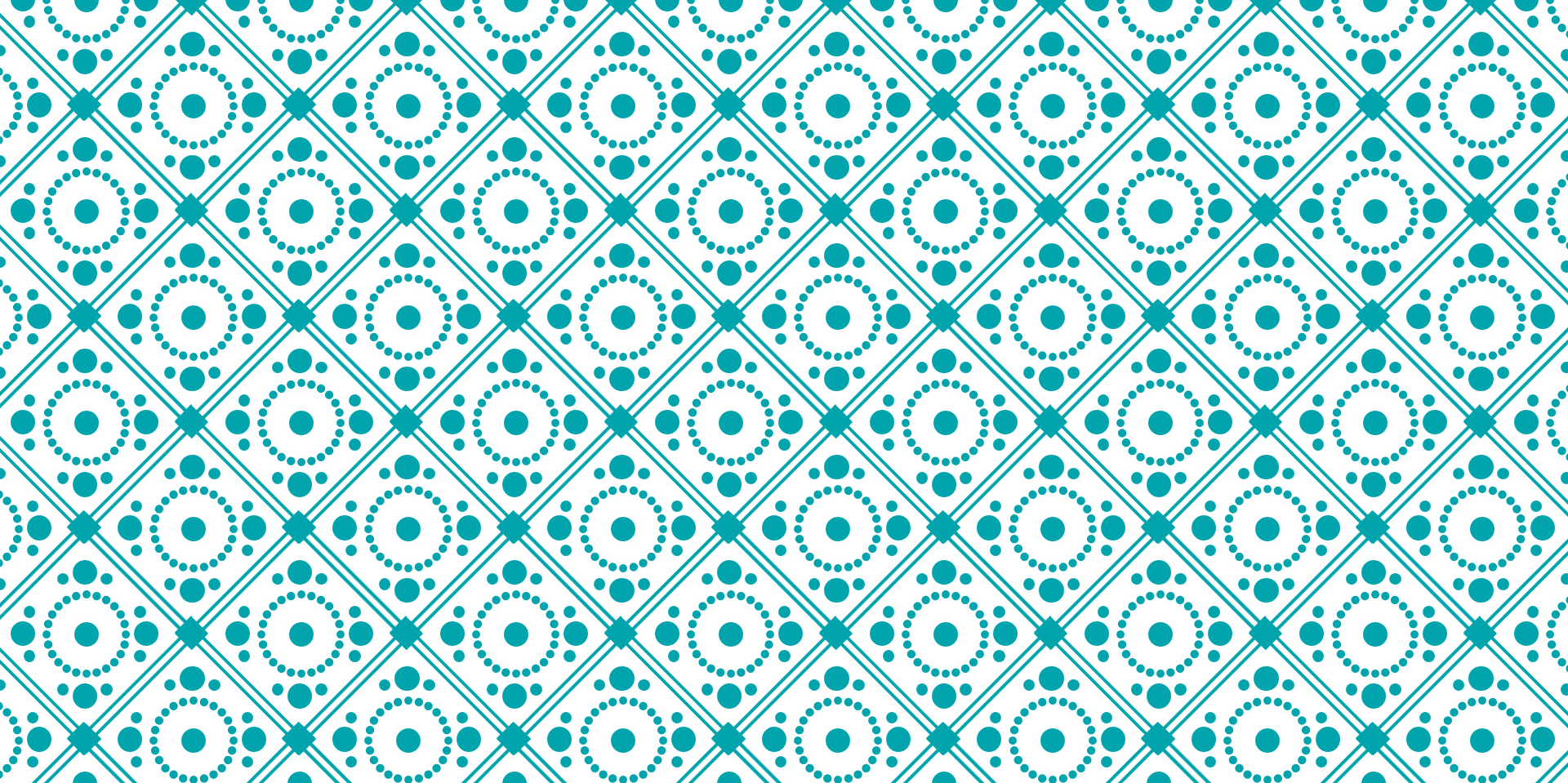
<http://referenceworks.brillonline.com/browse/encyclopaedia-of-islam-2>

- 版によって翻字方式に違いがあるので注意

例) **K**oran (1版) → al-**Ḳ**ur'ān (2版) → **Q**ur'ān (3版、未刊)

例) **D**jāhīlīya (1版) → **D**jāhīlīyya (2版) → **J**āhīlīyya (3版、未刊)

⇒ "~"を付けてファジーサーチ (search tipsを参照)



# 東京大学OPACで探す

検索システムの仕組み  
をおさらい

# OPAC検索の利点

- ノイズが少なく、精度の高い検索が可能
- 最近では類似資料の検索にも対応
- 多様な項目で検索可能（東大OPACの場合）
  - ✓ タイトル：原綴形（アラビア文字等）、ローマ字翻字形、原書タイトル
  - ✓ 著者名：統一標目形、別の表示形、別の言語での表示形
  - ✓ シリーズ名、出版者、**分類記号**、**件名**、ISBNなど
  - ✓ 検索オプション：出版年、出版国、言語、資料区分などで絞り込み可

# キーワード検索は表記のゆれに注意

## ローマ字

- ❖ 基本的な符号つき文字：

aとá、ā、â

- ❖ 特殊な符号つき文字：

sとş、hとħなど

- ❖ アポストロフィや

クォーテーションマークなど

## アラビア文字

- ❖ シャクル（母音符号）の有無

- ❖ ハムザの有無

- ❖ アラビア語 ﺱ とペルシア語 ﺱ

- ❖ アラビア語 ﺝ とペルシア語 ﺝ

- ❖ など

各データベースの特性を確認しよう

# 翻字方式の違いにも注意

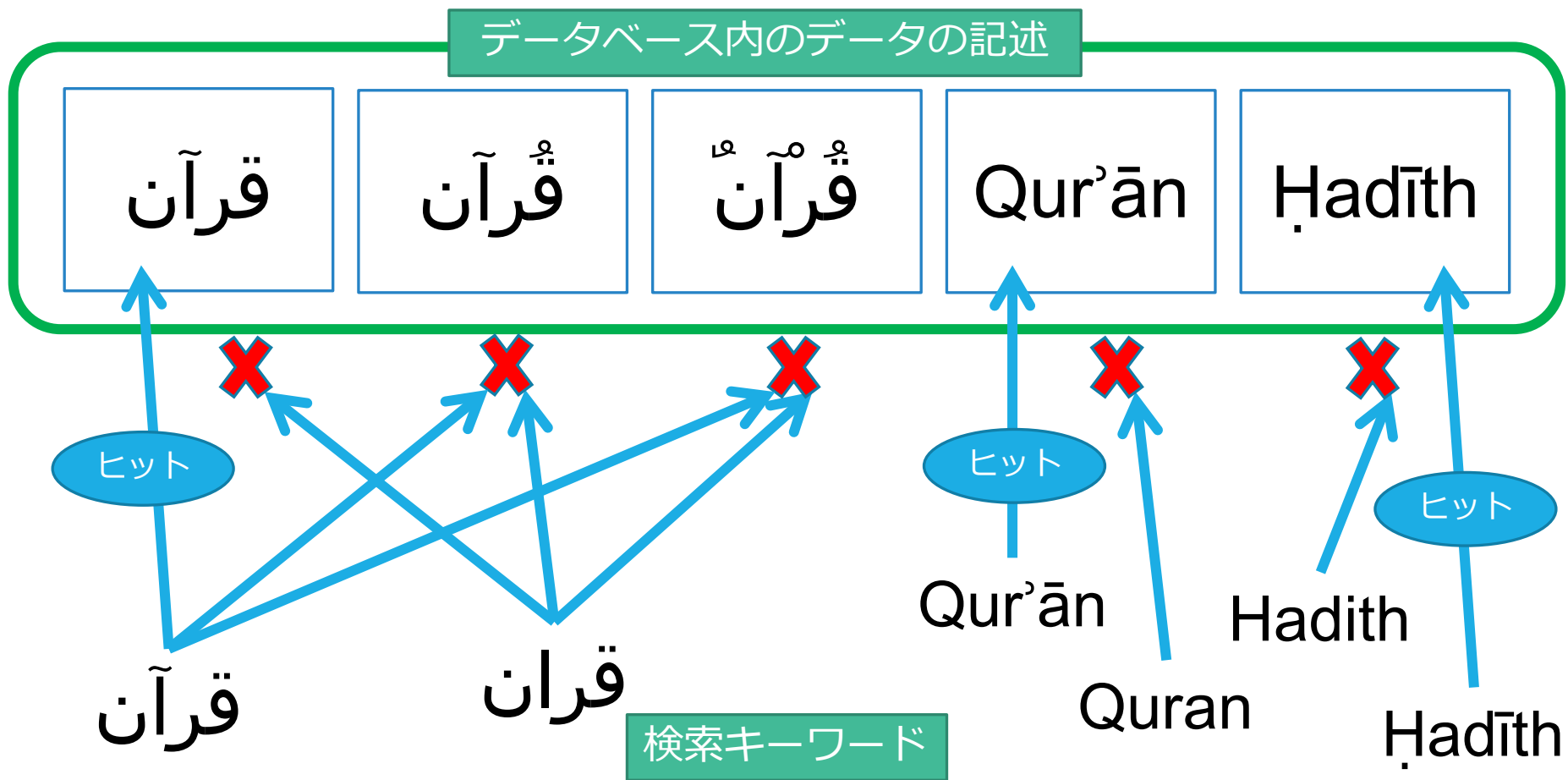
多くの図書館で使われているのは、通称「LC翻字」  
( <https://www.loc.gov/catdir/cpsoroman.html> )

## 研究文献の翻字方式との違い：

- アラビア語：女性形語尾の処理 -ah, -iyahなど
- ペルシア語：子音はペルシア語、母音はアラビア語風（「古典方式」）
- オスマン語：現代トルコ語の単語に置き換える（翻字ではない）

アラビア文字でも検索してみよう

正規化処理がないDBでは、符号の有無や拡張文字の違いで検索結果に差が出る



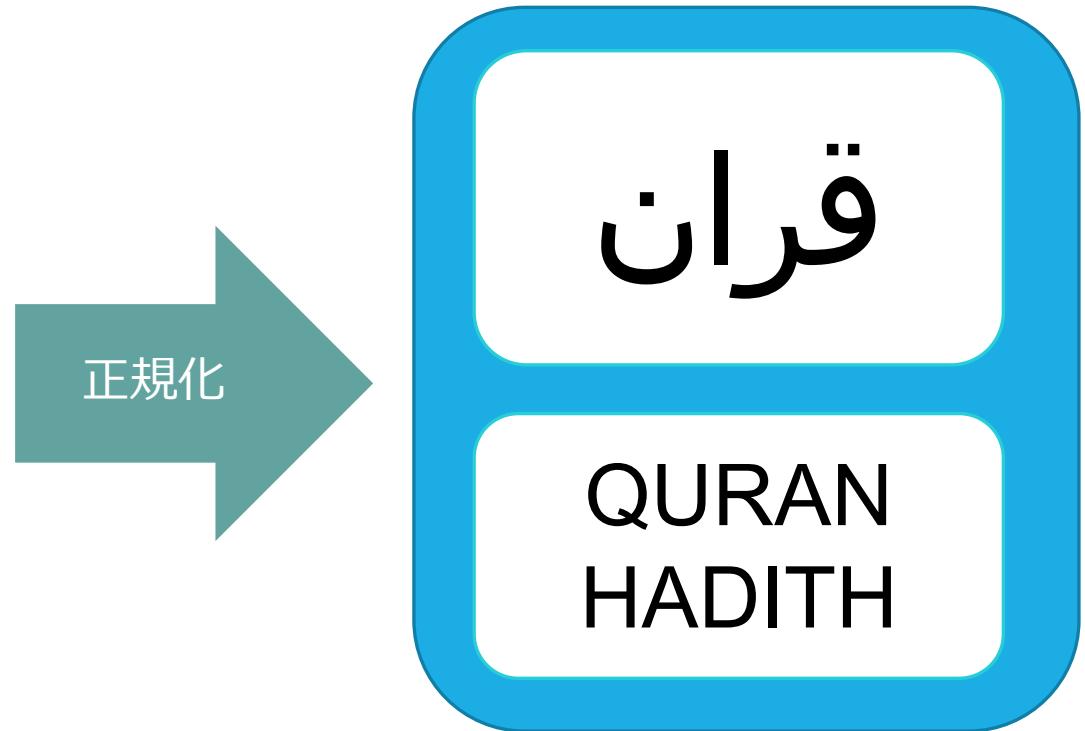
全く同じように入力しないとヒットしない！

# 表記のゆれを解消する仕組み ～NACSIS-CAT (CiNii Books) の場合～

データ上の表記



検索用インデクス



正規化

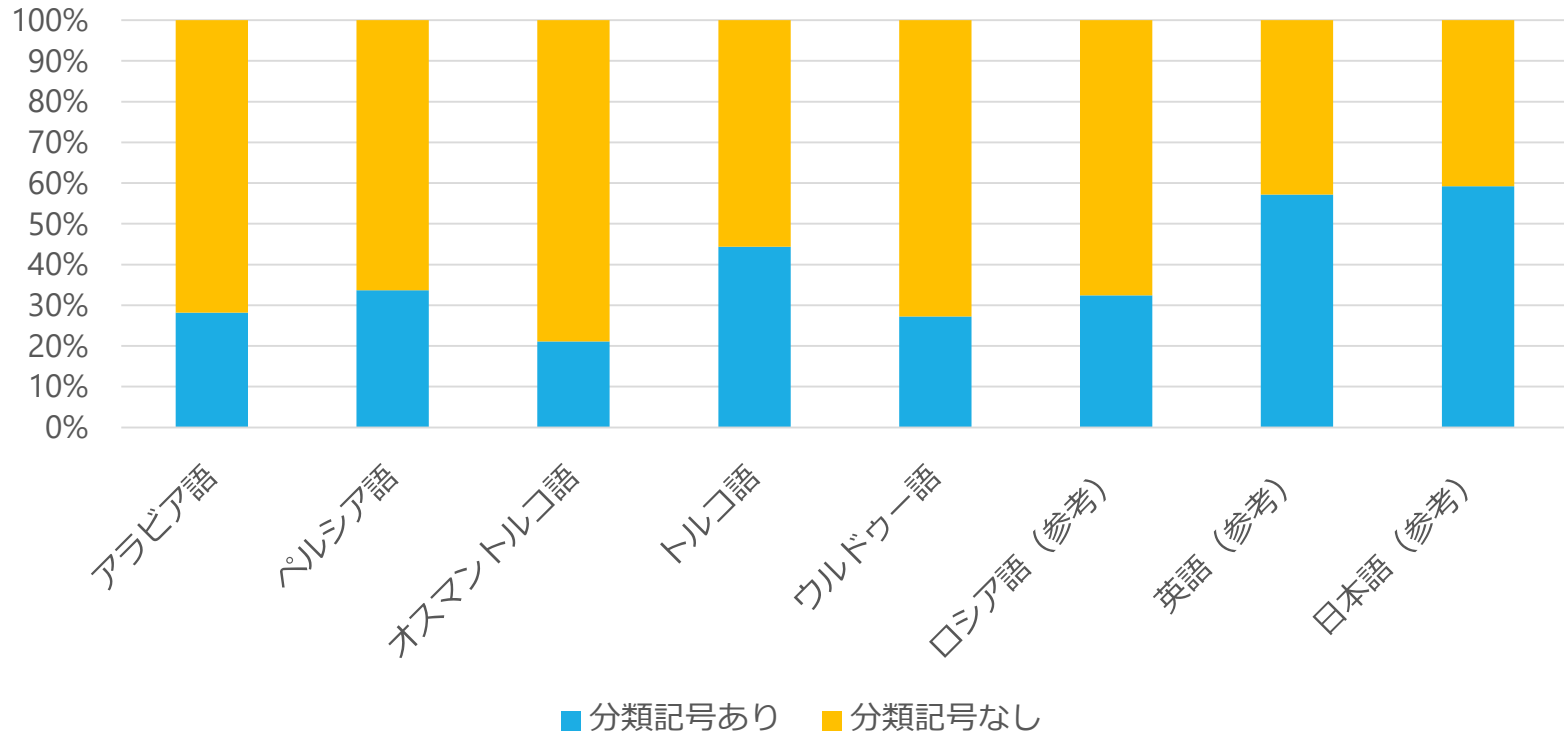
※検索利用者が入力した文字列も同様に正規化され、インデクス同士のマッチングによってヒットする。そのため、検索上は ḥadīth、ḥādīth、hadith、hadith 等の違いは区別されない。



# 分類・件名で検索するときの注意点

- **標準分類**：書誌データに分類記号が付いているもの（少ない）
  - ✓ 主なものは**日本十進分類法（NDC）**、**アメリカ議会図書館分類表（LCC）**、**デューイ十進分類法（DDC）**、**国立国会図書館分類表（NDLC）**
- **所蔵分類**：総図、駒場、柏などが請求記号にNDCを採用
- **件名**：件名表に基づく統制語
  - ✓ 和書は基本件名標目表（BSH）、洋書はLCSHが殆ど
  - ✓ アラビア語やペルシア語の図書も件名は英語
  - ✓ 文学作品には基本的に件名はない

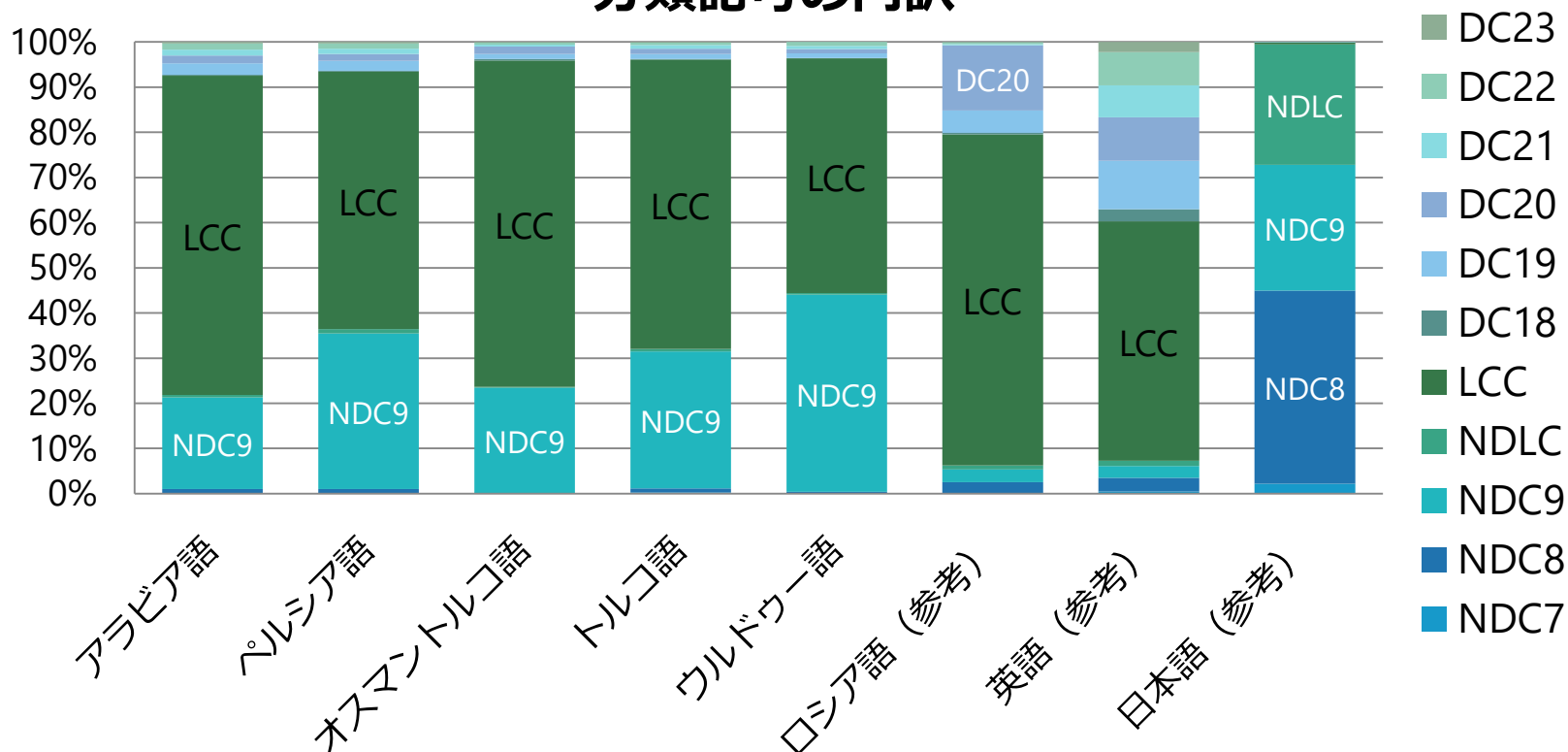
# 中東の現地語資料： 分類記号で探せるのは半分以下



※CiNii Booksの書誌検索ヒット数。NDC,NDLC,LCC,DC(DDC)のいずれかの分類記号が付与されているものと、いずれも付与されていないものの割合。(2015年2月調べ)

# 分類記号はLCCが圧倒的多数

## 分類記号の内訳



※CiNii Booksの書誌検索ヒット数。一つの書誌に複数の記号が付与されていることは珍しくないため、必ずしも全体に対する割合とはならない。

# 他機関のDBも見てみよう

- **東洋文庫蔵書検索**

[http://124.33.215.236/db\\_select.html](http://124.33.215.236/db_select.html)

東洋文庫は国内随一の現地語資料所蔵数を誇るが、NACSIS-CAT未登録資料もまだ多い。

- **国立国会図書館OPAC**

<https://ndlopac.ndl.go.jp/>

アラビア文字だけで検索できるものと、翻字形だけで検索できるものがある。

- **日本における中東・イスラーム研究文献データベース**

<http://search.tbias.jp/>

日本において1868年以降に刊行された中東地域かつイスラームに関する研究文献（図書、論文等）の網羅的な書誌DB。論文をテーマや対象地域で検索でき、2017年6月現在の収録件数は54,740件。